

2025（令和 7）年度 福岡女子大学 外国人留学生選抜

〔 一般選抜試験問題 〕

環境科学科

小論文

【 60 分 】

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題は 4 ～ 5 ページにあります。問題は全部で **1 題**です。
- 3 解答は日本語か英語のどちらかで答えなさい。解答用紙の裏に英語用の解答欄があります。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は，手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 試験開始と同時に解答用紙の**受験番号欄に受験番号**を記入してください。
- 6 試験終了後，**問題冊子は持ち帰ってください**。

問題

以下の図は日本の環境省が発行した「平成 24 年度版 ヒートアイランド(Heat Island)対策ガイドライン改訂版」より関東地方における 30℃以上の合計時間数(5 年間の年間平均時間数)の分布図を示している。ヒートアイランド現象とは、都市の中心部の温度が郊外に比べて島状に高くなる現象である。

この図をみて、それに続く問いに答えなさい。

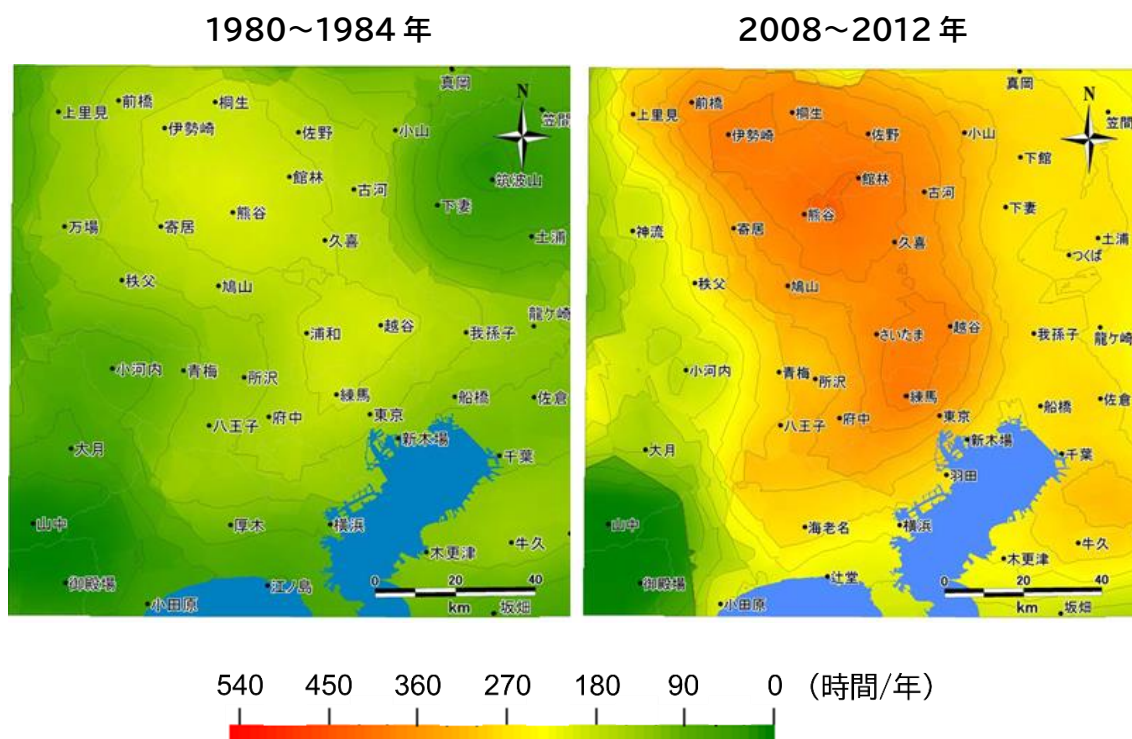


図 関東地方における 30℃以上の合計時間数の分布図(5 年間の年間平均時間数)

出典：環境省「平成 24 年度版 ヒートアイランド対策ガイドライン改訂版 1 章 ヒートアイランド現象とは」(2013 年 5 月発行) p. 1 図 1.1 より抜粋・改変

- 問 1 関東地方の都市部（東京・越谷・熊谷等）で 30℃以上となる合計時間数は 1980–1984 年（図左）には年間 200 時間程度であったが、2008–2012 年（図右）では年間 400 時間程度となり、その範囲も郊外へ広がっている。このようなヒートアイランド現象が発生する原因について考えられるものを 200 字（100 words）以内で述べなさい。
- 問 2 ヒートアイランド現象による熱ストレスが人の健康と生活に与える影響について考えられるものを 150 字（75 words）以内で述べなさい。
- 問 3 ヒートアイランド現象を緩和させる都市環境計画（まちづくり）の方法とヒートアイランド現象によって生じる人の健康や生活へ与える影響の軽減方法について、それぞれ 150 字（75 words）以内で述べなさい。